



## ポート ブロッキングの設定

---

- [ポート ブロッキングに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [インターフェイスでのフラッディング トラフィックのブロッキング \(1 ページ\)](#)
- [ポート ブロッキングの監視 \(3 ページ\)](#)
- [ポートブロッキングの機能履歴 \(3 ページ\)](#)

### ポート ブロッキングに関する情報

デフォルトでは、スイッチは未知の宛先 MAC アドレスが指定されたパケットをすべてのポートからフラッディングします。未知のユニキャストおよびマルチキャストトラフィックが保護ポートに転送されると、セキュリティ上、問題になる可能性があります。未知のユニキャストおよびマルチキャストトラフィックがあるポートから別のポートに転送されないようにするために、（保護または非保護）ポートをブロックし、未知のユニキャストまたはマルチキャストパケットが他のポートにフラッディングされないようにします。

### インターフェイスでのフラッディングトラフィックのブロッキング

インターフェイスでフラッディングトラフィックをブロックするには、次の手順を実行します。

#### 始める前に

インターフェイスは物理インターフェイスまたはEtherChannel グループのいずれも可能です。ポート チャネルのマルチキャストまたはユニキャストトラフィックをブロックすると、ポート チャネル グループのすべてのポートでブロックされます。

## 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b> 例： Device> <b>enable</b>	特権 EXEC モードを有効にします。 パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>configure terminal</b> 例： Device <b>configure terminal</b>	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>interface interface-id</b> 例： Device(config)# <b>interface gigabitethernet 1/0/2</b>	設定するインターフェイスを指定し、インターフェイス コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 4	<b>switchport block multicast</b> 例： Device(config-if)# <b>switchport block multicast</b>	ポートからの未知のマルチキャストの転送をブロックします。  (注) ヘッダーに IPv6 情報を含むマルチキャスト パケットだけでなく、純粋なレイヤ 2 マルチキャストトラフィックもブロックされます。
ステップ 5	<b>switchport block unicast</b> 例： Device(config-if)# <b>switchport block unicast</b>	ポートからの未知のユニキャストの転送をブロックします。
ステップ 6	<b>end</b> 例： Device(config-line)# <b>end</b>	特権 EXEC モードに戻ります。
ステップ 7	<b>show interfaces interface-id switchport</b> 例： Device# <b>show interfaces gigabitethernet 1/0/2 switchport</b>	入力を確認します。
ステップ 8	<b>show running-config</b> 例： Device# <b>show running-config</b>	入力を確認します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 9	<b>copy running-config startup-config</b> 例： Device# <b>copy running-config startup-config</b>	(任意) コンフィギュレーションファイルに設定を保存します。

## ポートブロッキングの監視

表 1: ポートブロッキングの設定を表示するコマンド

コマンド	目的
<b>show interfaces</b> [ <i>interface-id</i> ] <b>switchport</b>	すべてのスイッチング（非ルーティング）ポートまたは指定されたポートの管理ステータスまたは動作ステータスを、ポートブロッキングおよびポート保護の設定を含めて表示します。

## ポートブロッキングの機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS Release 15.2(7)E3k	ポートブロッキング	未知のユニキャストおよびマルチキャストトラフィックがあるポートから別のポートに転送されないようにするために、（保護または非保護）ポートをブロックし、未知のユニキャストまたはマルチキャストパケットが他のポートにフラッディングされないようにします。

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。

